

2017年9月22日  
SMBC日興証券株式会社

### 2017年度秋季部店長会議 清水社長 発言要旨

上期は、皆さんの尽力のおかげで、今春策定した中期経営計画の1年目としては、絶好のスタートが切れました。足許は、地政学的な影響もあり、相場は不透明ですが、このような時こそ、お客さまのフォローを行い、この良い流れを維持していきましょう。

さて、当社を取り巻く環境のうち、特に重要なものをお伝えします。

ここ数年で、「スチュワードシップ・コード」や「コーポレートガバナンス・コード」、「顧客本位の業務運営に関する原則」などが公表され、直接金融市場の環境整備が進められてきました。もうひとつお伝えしたいのは、今の日本が高齢化社会・人口減少の状況であることを再認識していただきたいという事です。気が付けば「2025年問題」は、すぐそこまで迫っています。

これらの環境下における、当社としての対応を4つお伝えします。

まず1つ目は「顧客本位の業務運営」についてです。金融市場の仲介者として、社員一人ひとりが常にお客さまのために何ができるかを真摯に考え、実行してください。

2つ目は、「投資の裾野拡大」についてです。当社は、資産形成層の取引拡大に関して、SMFGの一員として対応していきます。また、高齢化社会においては、投資の裾野拡大の機会は、相続時にも多く発生します。お客さまのことを考え、ご家族にもご協力いただき、対応していくようお願いいたします。

3つ目は、「働き方」についてです。業務のムダを省き、ITなど最新の技術を取り入れ、生産性向上のために工夫する事、また、労務管理を確りと行う事で、健全な労務環境を作り上げましょう。

最後に、「SMFGの一員として働くこと」についてです。今年度から、SMFGは事業部門制の運営を始めています。同じグループ内でも、会社・業種が違えば、考え方が異なるのは当然です。異なる考え方の者同士で話し合うことで、1人では思いも付かなかった良い考えに昇華することもあります。また、お互いの信頼関係も生まれます。グループの力を結集して、お客さまのニーズに応えていきましょう。

来年、当社は100周年を迎えます。この記念すべき年に、SMBCフレンド証券の方々を温かく迎え、当社が掲げるブランドスローガン「いっしょに、明日のこと。(Share the Future)」のもとに、これからの100年を“いっしょに”歩んでいきましょう。

以上